

3 歳児健康審査のお知らせとお願い

お子さんの健康状態を確かめ、
目や耳の異常があったら早く見つけましょう

お子さんも3歳になられ、ずいぶんしっかりしていろいろなことができるようになったと喜んでいらっしゃるかと存じます。保健所では別紙のお知らせのように、お子さんの3歳児健康審査（健診）を行ないます。つきましてはお子さんの健康状態や目と耳のはたらきのぐあいを知るために、アンケートの記入をしていただくとともに、ご家庭で視力検査をしてみて下さるようお願いをいたします。

子どもの目の機能は生まれてから発達を続け、6歳にはほぼ完成します。ところが強い屈折異常（遠視、近視、乱視）や斜視があると目の機能の発達が遅れてよい視力が得られません。こうした異常は早く見つけて小さいうちから正しい治療や指導をする必要があります。このような異常を見つけるために視力検査は大切な検査です。3歳になると練習をすると視力検査ができるようになります。そこでご家庭で視力検査をしてその結果を健診の時にお知らせ下さい。

アンケートは3種類あります。広く健康の状態をお聞きしたいページ、目の異常を発見するためのページ、それに耳の異常を発見するためのページと3ページあります。ごめんどうですがその全部の答えを書き込んだ上で健診の会場へお持ち下さるようお願い致します。

〇〇保健所

視力検査の方法

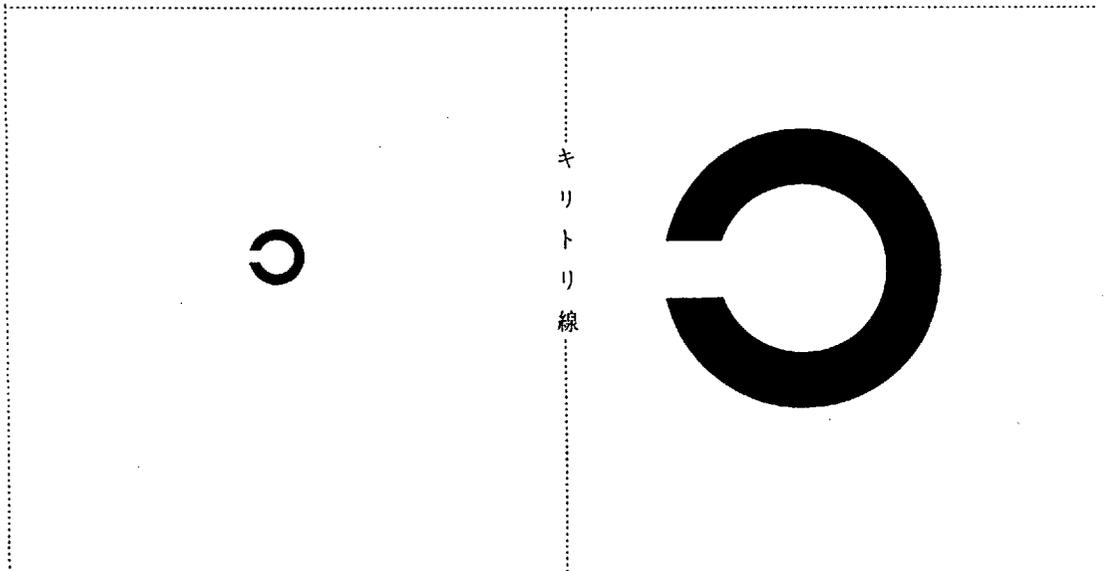
用意するもの

1. 視標：左の頁の下の輪をそれぞれ切り取り 20 cm 四方位の白い紙にはる。
2. 眼帯：ガーゼまたはティッシュペーパーを約 5 cm 四方に折って、のぞかれないようにバンソウコウ、またはセロテープでしっかりとめる。
3. 距離を測るためのものさし、またはメジャー。

検査の方法

1. 明るい部屋で行ないます。
2. 練習をします。1 m 位離れて向かい合い大きい視標を見せます。お子さんに切れ目の方向を指か手で答えさせます。または視標と同じような輪を厚紙で作し、それをお子さんに持たせ切れ目の方向を合わせる方法でも結構です。切れ目の方向は右、左、上、下の四方向とします。まず両目を開けてやり、次にそれぞれ眼帯で片目をかくして練習します。
3. 検査方法を理解出来たらよいよ検査です。
4. 3 m (出来るだけ正確に測って下さい。) 離れて向かい合い検査します。
5. 両目を開け大きい視標で検査します。上下左右の四方向見せ 3 回以上正しく答えることが出来たら合格です。合格したら小さい視標で同じように検査します。これで両目での視力検査が出来ました。
6. 左目をかくして右目の視力を検査します。
7. 右目をかくして左目の視力を検査します。
8. 検査の結果を視力検査結果表に記入して下さい。

図 1 視力検査用の視標



↓ **検索用テキスト** OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

3 歳児健康審査のお知らせとお願い